第５学年１組　外国語活動指導案

対　象　　男子16名・女子12名　　計28名

授業者　　神　　幸　恵 （ＨＲＴ）

Perez Giovanni Emmanuel （ＡＬＴ）

１　単元名　「When is your birthday?」（We Can!1,Unit2）

２　単元の目標

・進んで誕生日について尋ねたり答えたりしようとする。

〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕

・月や季節の言い方、いろいろな行事の言い方や、誕生日について尋ねたり答えたりすることに慣れ親しむ。また、活字体の大文字を読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。

〔外国語への慣れ親しみ〕

・世界にはさまざまな祭りや行事があることに気づく。　　　　〔言語や文化に関する気付き〕

３　単元について

（１）学習指導要領との関連

目標

　外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

内容

１－（２）　積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。

（２）教材について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な表現・語彙 | 主な活動 | 関連する主な単元 |
| 〔表現〕  When is your birthday? My birthday is (August 19 th.).  What (sport) do you like? Do you like (soccer)?  Yes, I do. No, I don’t. I [ like / don’t like] (soccer).  Do you want (new soccer shoes)?  What do you want for your birthday? I want (a dog).  This is for you. You’re welcome. Happy birthday.  〔語彙〕  When, birthday, year, 月（January February March April May June July August September October November December ）季節（spring, summer, autumn / fall, winter）、序数（1st~31st）、 日本の行事（New Year’s Day/ Eve, Children’s Day, Dolls’ Festival）, donut  〔既出〕  活字体(大文字、小文字)、スポーツ 、身の回りの物など | ○Let’s chant  ○Let’s Watch and Think  ○Let’s Listen  ○Let’s Read and Write  ○Story Time  ○Activity  ・誕生日や好きなものや欲しいものを尋ね誕生日カードを作る。 | Let’s Try!1　Unit5  What do you like?  （４年生）  Let’s Try!2　Unit7  What do you want?  （４年生）  We can!2 Unit1  This is ME!  (６年生) |

　 日常生活において、月日は欠かせないが、外国語活動においては、その月日との出会いを児童の心に残るものにしたいと考えた。そこで、児童にとって特別な月日とは、誰にもある誕生日ではないかと考え、本単元では、自分や友達の誕生日を通して、月日や日付の尋ね方の表現などに出会わせることにした。好きなものやこと、欲しいものなどについて尋ね合って得た情報をもとに、友達へのバースデーカードを作成するという場面を設定することで、目的意識を持って進んで尋ねたり答えたりすることができると考える。

児童には、バースデーカードを贈り合う活動を通して言葉で人と関わる楽しさを感じさせるとともに、世界にはさまざまな行事があり、そこには地域の人々のさまざまな願いや思いが込められていることにも気付かせたい。

また、一学期から大・小文字に慣れ親しんだことを踏まえ、Unit1からUnit4までで文字を学んでいく。Unit1から大文字に触れ、Unit1では、まず自分自身の名前のローマ字表記から、大文字の名称の読み方を学習した。誕生日カードを作成するという場面設定をし、丁寧に文字を書く活動を通して、書くことの有用性を味わわせたい。

４　児童について

　（１）事前調査の結果から

　　　　児童に外国語活動に関するアンケートを行った結果は、以下の通りである。

（１０月４日実施　欠席１名）

１　１月～１２月までを英語で言えますか。

　　・全部言える。（２０）

　　・言えない月もある。（５）

　　・言えない。（２）

２　１日～３１日までを英語で言えますか。

　　・全部言える。（５）

　　・言えない日もある。（１７）

　　・言えない。（５）

３　誕生日に欲しいものは何ですか。

　　ゲーム・ゲームソフト（５）　服（４）　スマートフォン（４）　プリぺイドカード

たまごっち　スパイク　　アイススケートの靴　　グローブ　サッカーボール

犬　　猫　　文房具　そろばん　ベッド　おめん　エアガン　スライム

４　欲しいものを英語で言えそうですか。

　　・英語で言える。（８）

　　・ジェスチャーを付けたら英語で伝えられそう。（１２）

　　・ジェスチャーを付けても英語で伝えることはできない。（７）

５　外国語の時間に、友達と英語で活動するのは楽しいですか。

　　・はい（２６）　　　・いいえ（１）

《考　察》

　　　　アンケート結果より、月の言い方より日にちの言い方が難しいと考えている児童が多いことが分かる。これは、一学期から「１月～１２月の歌」に取り組み、歌として月の順番を覚えている児童が多いからだと考える。一方、日にちは単純にthを付けるものだけでなく、一日をfirstとするなど特別な言い方となることもあるため、２学期から、朝の会でその日の月日と曜日を英語で言う事にしている。１～３１まで英語で言うことを難しく感じている児童が多いので、授業の導入やEタイムでジェスチャーも付けながら慣れさせていきたい。

本時の展開に関わって、「誕生日に欲しいものを英語で言えそうですか。」という質問には、できると答えた児童が予想以上に少なかった。自信を持って言えるように、事前にALTに言い方を聞いたりワークシートを作成する時にメモできるようにしたりという工夫が必要だと考える。

　（２）児童の実態

　　　　本学級の児童は、外国語を使ったゲームや活動に楽しみながら取り組んでいる。学び合い活動では、気付いたことを発表する児童が限られていることが多いため、観点を示しながら意見を引き出すようにしている。また、児童から出た意見を全体で確認していくことによって、良い表現が分かってまねをしようとしたり、自分から気付いて発表したりできるようになると考える。振り返りの場面では、観点を示しながら書かせるようにしているが、まだまだできるようになったことやゲームの楽しかった点だけを書く児童が多いため、友達の発話の良い点やコミュニケーションの楽しさなどに目を向けて書かせていきたい。

本単元では、月の言い方を知り、相手に誕生日を尋ねたり自分の誕生日を伝えたりする表現に慣れ親しませていく。wantの使い方はWe can!1 Unit1の自己紹介をする場面で練習しているため、比較的発話しやすいと考えるが、「When～?」「～for your birthday?」という言い方は始めて学習するため、十分に時間をかけて練習させたい。誕生日カードを作るためにインタビューするという相手に尋ねたり伝えたりする必然性を持たせて、発話する楽しさや英語が通じる喜びを味わわせていきたい。

５　指導計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時 | 目標と主な活動 | 評価 | | | |
| コ | 慣 | 気 | 評価規準〈方法〉 |
| １  Ｅタイム | ○ 月の言い方を知り、慣れ親しむとともに、世界にはさまざまな祭りや行事があることに気づく。  【Small Talk】  ・ALTが母国の祭りについて話す。  ・国の名前と、その祭りがある月について話す。  【Let's watch and Think 1】P.10.11  ・挿絵を見て、世界の行事を集めたカレンダーであること、国旗を見てどこの国の行事か予想させておく。  ・映像を視聴させ、内容をとらえさせる。  ・面白そうな行事、参加したい行事はどれか尋ねるなどして、興味を持ちながら視聴させる。  ・１２の月の言い方を知らせる。  【ポインティングゲーム】  ・Tの発話を聞いて、それにあう月の挿絵を指す。  【Let's Chant】Twelve Months P.13  ・１２の月の名前をチャンツで言う。  【Let's Read And Write】  ・1月から6月までの月の名前の頭文字を、ワークシートで確かめて読み、なぞって書く。 |  |  | ○ | ・月の言い方を知り、慣れ親しむとともに、世界にはさまざまな祭りや行事があることに気づいている。  〈発言・振り返りカード〉 |
| ２ | * 誕生日の尋ね方や答え方を知り、月の言い   方に慣れ親しむ。月の名前の頭文字を大文字で読んだり書いたりすることに慣れ親しむ。  【月の名前リレー】  ・Tが月カードを一人に一つ見せて月の言い方を言わせ、言えたら次に一人ずつリレーする。早く最後の子どもまで言えたら勝ち。チーム対抗。  【Let's Listen1】P.12  ・挿絵と月の名前を線で結ぶ。  【Let's Listen3】P.13  ・音声を聞いて名前と誕生日のカレンダーとを線で結ぶ。  ・誕生日の尋ね方と答え方を知る。  【Let's Chant】P.13 When is your birthday?  ・誕生日の尋ね方と答え方をチャンツで練習する。  【英語で表現しよう】  ・自分の欲しいものを英語で言えるように、ALTに尋ねて練習をする。  【Let's Read and Write】  Ｅタイム  ・７月から12月までの月の名前の頭文字を、ワークシートで確かめて読み、なぞって書く。 |  | ○ |  | ・誕生日の尋ね方や答え方を知り、月の言い方に慣れ親しんでいる。  〈行動・振り返りカード〉 |
| ３  本  時  Ｅタイム | * 誕生日カードを作るために、進んで誕生日   や好きなものや欲しいものについて尋ねたり答えたりしようとする。  【Let's Chant】Twelve Months P.13  ・１２の月の名前をチャンツで言う。  【Let's Watch and Think５】P.1５  ・映像を視聴し、誕生日や欲しいもの、好きなものを聞き取り、吹き出しに記入する。  【Activity 1】  ・次時に作成する誕生日カードは相手の誕生日だけでなく、好きなもののイラストや好きな色を使って作ることを知る。  ・誕生日カードを作るために、相手の誕生日や欲しいものを尋ねてメモをする。  【Activity2】  ・よりよい誕生日カードを作るために、相手の好きなものや好きな色を尋ねてメモする。 | ○ | ○ |  | ・進んで誕生日について尋ねたり答えたりしようとしている。  〈行動・振り返りカード〉 |
|  | * 誕生日カードを完成させ、相手に渡すとき   にはカードに書かれているものについて尋ねたり答えたりしようとする。  【Let's Watch and Think６】P.16  ・映像を視聴し、カードに書かれていることを聞き取り、吹き出しに記入する。  【Activity2】P.16  ・誕生日カードを相手に書いて贈る。  ・誕生日を月カードなどを見て台紙に記入する。  【Story Time】P.17  ・Kazuの誕生日に新しい友達が転校してきた場面であることを聞き取る。進んで誕生日について尋ねたり答えたりしようとする。 | ○ |  |  | ・誕生日カードを完成させ、相手に  渡すときにはカードに書かれているものについて尋ねたり答えたりしようとしている。  〈行動・振り返りカード〉 |

６　研究主題との関連

　 研究主題

「学び合いながら、より良い表現ができる子に育てるための指導のあり方」

～学び合い・振り返りの場における言語活動の充実を通して～

〈手立て１〉学び合いの場における言語活動の工夫について

　　①メモしたことを使って誕生日カードを作るという目的意識を持たせる。

　　　　児童が英語で発話したいと思ったり、よりよいコミュニケーションに結び付いたりするためには、自分から尋ねたり答えたりしたくなるような目的意識を持たせることが大切だと考え取り組んできた。

本時では、誕生日カードを作るために相手の誕生日や欲しいものをインタビューするという設定にすることで、意欲的に自分の誕生日や欲しいものを相手に伝えようとすることができると考える。また、ワークシートを工夫することで、仲の良い人と話すだけでなく、いろんな人と交流し相手の良さを発見するチャンスが広がると考える。

　②友達の発話の良い表現を発表させる。

　　　　活動を二つに分けその間に意見交流させるレベルアップタイムは、２学期になって始めたばかりなので全体的には定着はしていないが、良い表現に気づく児童も少しずつ出てきた。

本時では、インタビューし合う場面を二つに分け、その間にレベルアップタイムを設定する。コミュニケーションの際にはどんな反応をすると伝わりやすいのか、また、友達の発話の良かった点や、インタビューしてみて言い方が分からなかった点を発表させたい。そうすることによって、コミュニケーションの際に大切な言葉や表情、身体表現などを確認することができ、よりよい発話ができると考える。

〈手立て２〉児童の振り返りを生かした授業展開の工夫について

①本時の学習に関係が深い振り返りを紹介する。

　導入で振り返りを紹介することが、意欲につながったり振り返りの書き方のお手本となったりすることもある。

本時では、前時までの振り返りを導入の段階で確認し合うことで、自分なりのめあてや活動の見通しを持つことができ、意欲的に学習に取り組めると考える。前時では誕生日の尋ね方や答え方の練習をしている。その時の振り返りの中から、ジェスチャーがあった方が分かりやすいということや、相手に「２０日？」などと反応してもらうとうれしいというような内容を紹介することによって、自分もチャレンジしてみたいという憧れや、めあてを持てるのではないかと思う。

７　本時の学習（３／４）

　（１）本時の目標

　　　・誕生日カードを作るために、進んで誕生日や欲しいものについて尋ねたり答えたりしようとする。

　　　〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕

　（２）授業の観点

　　　①学び合いの場における言語活動の工夫

　　　・友達の発話の良い表現を発表させたことは、後半のインタビューに生かされていたか。

　　　②児童の振り返りを生かした授業展開の工夫

　　　・導入で紹介した前時の振り返りの内容が、自分なりのめあてや活動の見通しを持つことにつながっていたか。

　（３）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 児童の活動・発話  Ｓ：児童 | 指導者の活動・発話  Ｈ：ＨＲＴ　Ａ：ＡＬＴ | ・留意点　◇手立て  ☆評価　★支援 |
| 導入  ８分 | １　挨拶をする。  Ｓ：Good morning Jin sensei and Gio sensei.  ２　天気、曜日、日にちを言う。  Ｓ：It’s sunny.  Ｓ：It’s Friday.  Ｓ：It’s November 2.  ３　月の言い方を復習する。  ・１２の月の言い方を復習する。  ４　学習課題を知る。  ・ワークシートに書く。  Today’s Goal  たん生日やほしいものをインタビューしよう。 | Ｈ：Let's start our English class.  Good morning everyone.  Ｈ：Gio sensei ,3-questions,please.  Ａ：How’s the weather?  What day is it today?  What’s the date today?  Ａ：フラッシュカードで復習させた後、コメントを言う。  Ｈ：児童と一緒に月の言い方を言う。  Ｈ：前時の振り返りを紹介する。  ・相手に「２０日？」などと反応してもらうとうれしかった。  ・分からない時にジェスチャーを使ったら伝わりやすかった。 | ・自分の様子を伝える際、ジェスチャーも交え表現するよう声がけする。  ・月の言い方を黒板にも貼っておく。  ◇手立て２  ・前時までの振り返りを紹介し、本時の活動に生かす。  ・振り返りの視点③と④の項目について書くことを伝え、見通しを持たせる。  ◇手立て１①  ・メモしたことを使って誕生日カードを作るという目的意識を持たせる。 |
|  | ５　学習の流れを確認する。  Today’s Lesson  【Let’s Watch and Think5】→【Activity1】インタビュー  ６　登場人物の会話を考える。  【Let’s watch and think5】  ・映像を視聴し、誕生日や欲しいもの、好きなものを聞き取り、吹き出しに記入する。 | Ａ：デジタル教材を使って登場人物の会話を聞き取らせ、その内容を吹き出しに書かせる。  Ｈ：個別指導に当たる。 | ・児童が聞き取れない場合は、ＡＬＴにゆっくりと話してもらう。一つでも書けたら良いことにする。 |
| 展開  30分 | ７　誕生日や欲しいものを尋ねたり答えたりする。  【Activity1】  ①デモンストレーションを見て、活動の見通しを持つ。  ②全体で練習する。  ③ペアで練習する。  ④自由に歩き回って、インタビューをしあいメモする。  ⑤レベルアップタイムでよい表現を発表する。  Ｓ：Oh! Game? と繰り返して言っていたのが上手だと思った。  Ｓ：～さんがジェスチャーをつけて言っていたので、分かりやすかった。  Ｓ：～君は私が聞き取れなかったときに、ゆっくりと話してくれたので分かりやすかった。  ⑥レベルアップタイムで出た意見を参考にしながらインタビューしあう。 | H/A　活動のデモンストレーションを行う。  Ｈ：When is your birthday ?  Ａ：My birthday is ~ .  Ｈ：What do you want for your birthday?  Ａ：I want ~ .  Ａ：黒板の「進め方」を見ながら練習させる。  H/A　机間支援して、上手な児童をほめたりうまくできない児童に声がけをしたりする。  Ａ：児童と共に活動したり、アドバイスをしたりする。  Ｈ：うまく話しかけられない児童や早く終わった児童に声がけをする。  Ｈ：友達の発話の上手だなと思った所や真似したいなと思った所を発表させ、板書する。  Ａ：上手だった児童を紹介する。  H/A　机間支援して、うまくできない児童には黒板を確認させながら話すように声がけする。 | ・尋ねるときと答えるときは、相手を見てやり取りすることをおさえる。  ・When is your birthday ?  と for your birthday?の言い方を中心に復習させる。  ◇手立て１②  　友達の発話の良い表現を発表させる。  ☆進んで誕生日や欲しいものについて尋ねたり答えたりしようとしていたか。【行動観察・振り返りカード】  ★インタビューの様子を観察し、困っている児童に助言する。 |
| 終末  ７分 | ８　振り返りをする。  ・ワークシートに書いて発表する。  Ｓ：友達の誕生日を英語で聞くことができた。  Ｓ：相手に伝わるように、wantをはっきりと言うことができた。  ９　挨拶をする。  Ｓ：Thank you Jin sensei and Gio sensei . See you . | Ｈ：振り返りの視点③と④の項目について書くようにさせる。  H/A:児童の良かったところを言う。  Ｈ：That’s all for today.  H/A：See you, Later.. Good-bye. | ・振り返りの視点を確認してからワークシートに記入させる。 |

※スクールサポーターは、日向学級の児童の支援にあたる。

８　板書計画

Today’s Goal

誕生日や欲しいものをインタビューし合おう。

**A：When is your birthday ?**

B：My birthday is ~ .

**A：What do you want for your birthday?**

B：I want ~ .

Today’s Lesson

【Let’s Watch and Think5】→【Activity1】インタビュー

January 　February　 March 　April 　May 　June　 July

August　　September 　October 　November　 December

Good job

・目を見て話す

・反応（くりかえすなど）

・ジェスチャー

振り返りの視点